

 **社協だより**

第2回 南城市社会福祉大会盛大に開催



昨年11月16日(金)、南城市文化センター・シュガーホールにおいて、南城市と市社会福祉協議会共催による第2回南城市社会福祉大会が、福祉関係者、民生委員児童委員、ボランティア等を含め500名余が参加して盛大に開催されました。大会では、永年にわたり社会福祉に貢献していただいた58団体と個人84名が表彰されました。(被表彰者は3ページに掲載)大会宣言では、「地域住民が一体となり連携・協働して共に支えあう地域社会の実現を目指していくこと」を誓い、全員一致で採択されました。続いて「地域のみんなで 笑って元気」の演題で落語家の北山亭メンソーレ氏が記念講演を行い、会場中は終始笑いのうずで包まれていました。ロビーでは、福祉団体・施設の事業紹介の展示や作業所の即売コーナーがあり、賑わっていました。

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

日頃より社会福祉協議会の運営や事業の推進につきまして、多大なるご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、近年少子高齢化の進行や経済の低迷する状況にあつて、家庭環境の変化、生活意識の多様化が進んでおり、取り組むべき福祉課題は数多くあると考えられます。

このような中において、本会では「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、地域福祉の進展と充実を図り、市民が主体となった組織づくりに努め、各種事業が円滑に遂行できるよう取り組んでまいります。

結びに市民の皆様におかれましては幸多い年でありますよう心からご祈念申し上げますとともに、なお一層のご協力をお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。



会長 阿嘉 広雄



監 理	監 理	理 理	理 理	理 理	理 理	理 理	理 理	理 理	理 理	副 会 長	会 長
事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	呉 屋	阿 嘉
前 平	新 玉	金 城	前 玉	大 潮	照 照	照 大	大 高	高 善	善 善	善 善	善 善
川 田	垣 城	城 サ	城 城	城 平	喜 喜	屋 盛	城 竹	良 永	永 永	永 永	永 永
清 和	勝 孝	エ 子	秀 男	初 子	幸 盛	隆 智	宏 明	昇 昇	昇 昇	昇 昇	昇 昇

南 城 市 社 会 福 祉 協 議 会
(役 員)

平成24年度 南城市「障害者週間」福祉展示・販売フェア

障害者週間の取組として12月4日(火)～7日(金)の間、大里庁舎エントランスホールで障がい者自らの自立と社会参加への意欲を高めるとともに、障がい者に対する理解と認識を深める目的で福祉展示・販売フェアが行われました。福祉展示では地域活動支援センター野の花や南城市にある障がい者福祉施設の活動の紹介や商品の即売が行われ、買い求める市民の姿が見受けられました。



12/7 丸大佐敷店(佐敷中学校)



11/25 玉泉洞(玉城中学校)



12/15 ザ・ピッグエクスプレス佐敷店(知念中学校)



12/13 アトール大里店(大里中学校)

ありがとうございました！ 街頭募金(赤い羽根)

「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに取り組んだ赤い羽根共同募金運動の一環として、市内で街頭募金運動を行いました。今回も市内の中学校(4校)協力の下、中学生の皆さんが、元気よく市民へ募金の協力を呼びかけ、たくさんの方の募金が集まりました。中学生に対して「頑張つてね」や「お疲れ様」などの励ましの言葉もいただき、心温まる場面もありました。

募金にご協力していただいた皆さん、募金奉仕者の中学生、また、中学生を激励下さいました皆様方に感謝申し上げます。どうもありがとうございました。



第2回 南城市社会福祉大会

表彰・感謝状受賞者

おめでとうございます

※敬称省略

永年勤続功労者

(社会福祉施設職員)

仲里 マサ子
 糸満 一美
 上原 美幸
 喜舎場 朝秀
 伊敷 勝也
 當山 洋平
 米須 淳子
 上原 貫美
 仲村渠 紀希
 赤田 みゆき
 宮里 理恵
 山内 尚美
 吉田 容子
 上地 利治
 村上 芳春
 大城 早美
 仲村 直次
 宮城 節子

永年勤続功労者

(民生委員児童委員)

金城 定雄
 城間 敏男
 比嘉 敬子
 安里 洋子
 玉城 徳子
 仲里 秀子
 幸地 エミ子
 與那城 幸子
 前城 秀男
 宮城 久春
 屋比久 静子
 吉嶺 美智子
 西銘 明枝

山内 美武
 仲村 裕
 宮城 スミ子
 玉城 吉江
 新垣 光秀
 城間 理恵子
 梶原 治代
 津波 智恵子
 新垣 恵美子
 嘉数 則子
 山城 孝正
 津波 千代
 喜納 美佐子

永吉 盛康
 八幡 眞博
 照屋 秀子
 末吉 清子
 嶺井 なおみ
 稲福 セツ子
 大城 多美子
 知念 昭一
 中本 政子
 玉城 光則
 外間 律子
 仲程 幸子
 下地 和子

特別功労者

新垣 正文
 宮城 重雄
 新里 一男
 屋比久 清一
 城間 憲助
 玉城 憲修
 我喜屋

大会長感謝

(個人)

中村 照子
 新垣 匡子
 嶺井 進
 伊志嶺 和子

大会長感謝

(団体)

- ・イオン琉球株式会社
- ・公益社団法人沖縄県農林水産団体共済会
- ・株式会社 沖縄海邦銀行
- ・株式会社 沖電工
- ・沖縄電機工業株式会社
- ・株式会社 沖縄県食肉センター
- ・守礼カントリークラブ

優良地域活動

(団体)

みるくの里 (外間)
 ゆんたく友の会 (小谷)
 ミニデイネットつきしろ
 ネットワーク美らさん (新開)
 新里ミニデイ
 ネットワークやすらぎ (佐敷)
 いきいきネットワーク富祖崎
 伊原ひまわり会
 兼久さわやか隣ぐみ
 屋比久こすもす会
 手登根ゆうゆう会
 志喜屋ミニデイサービス
 山里ミニデイサービス
 具志堅ミニデイサービス
 知念ミニデイサービス
 吉富ミニデイサービス
 久手堅ミニデイサービス

安座真ミニデイサービス
 知名ミニデイサービス
 海野ミニデイサービス
 久原ミニデイサービス
 親慶原ミニデイサービス
 垣花ミニデイサービス
 百名ミニデイサービス
 新原ミニデイサービス
 中山ミニデイサービス
 奥武ミニデイサービス
 志堅原ミニデイサービス
 堀川ミニデイサービス
 富里ミニデイサービス
 當山ミニデイサービス
 屋嘉部ミニデイサービス
 糸数ミニデイサービス
 喜良原ミニデイサービス

船越ミニデイサービス
 愛地ミニデイサービス
 前川ミニデイサービス
 いきいきサロンミドルマ会(目取真)
 いきいきサロン仲良し(古堅)
 いきいきサロン仲程支部(仲程)
 いきいきサロンひまわり会(平川)
 いきいきサロン睦(大里団地)
 いきいきサロンいきいきシマブクロ
 いきいきサロンわくわく会(湧稲国)
 いきいきサロンはえばる(南風原)
 いきいきサロン銭又
 いきいきサロン西原いきいきクラブ
 ミニデイサービス生きがいづくり当間
 ミニデイサービス福原
 ミニデイサービス稲福
 ミニデイサービス平良

(個人)

屋比久 美佐子
 玉城 春子
 上地 栄子
 新垣 美智子
 城間 好美
 城間 ツル子
 城間 恵美子
 新垣 吉子
 新垣 光子
 新垣 トミ
 比嘉 勝子
 知念 英子
 玉城 千代子
 普天間 正孝
 金城 美智子
 瑞慶覧 美喜枝

社会福祉関係機関団体連絡会

「地域福祉担当者会議」を開催

去つた九月十九日(水)と十一月二十日(火)に南城市社会福祉関係機関団体連絡会の地域福祉担当者会議が開催されました。両日とも「災害」をテーマとし、初回は南城市の「防災計画の概要」について行政説明を聞いた後に、

それぞれの所属機関団体ならではの意見や情報が多く、災害時には「施設を避難所として提供できる」や「専門のスタッフがいる」「簡易テントがある」等さまざまな意見が出ました。

NPO法人まちなか研究所わくわくの宮道氏をファシリテーターに、グループワークを行ないました。実際に「災害」が起こった時にどんな「困った」ことがあるかを、それぞれで意見を出しあい、グループごとに発表しました。「長期にわたる停電により、外部との連絡がとれなくなる」「食料品や水が足りなくなる」等ライフラインに関することや、土砂災害や水害等利用者や住民の安否確認や安全に関する事項等があげられました。

最後に宮道氏より、「お互いを「知る」ことからしか連携は生まれません。そして、所属施設や団体での「あたりまえ」は他の施設や団体にとっては「専門性」である。その地域で「土地感」をもっているのは大きな「資源」となるし、そのためにも情報を共有することが大切であるということと、連携することは、借り物競争と似ていて、支援する側(支助力)と支援を受ける側(受援力)の関係性をどう構築していくかが鍵である。とまとめていただきました。お互いが「助けて」と言える関係づくりができるよう、今後会議を重ねて、連携を深めていけるようにしていきたいと考えています。

2回目は、前回の「困った」を解決するために、施設や団体としてどんなことが「できる」のかを考えていきました。

グループからの発表



グループからの発表



各グループに分かれて意見交換

東日本大震災から一年九ヶ月



関原さん家族(康之さん・真由美さん夫婦、陽希くん、結ちゃん)

関原さん家族

福島県須賀川市から、平成23年の8月に大里嶺井へ引越してきました。須賀川市は福島原発から約60km離れていますが、地形の関係で(放射)線量が高く、安心して外に出られない日が続きました。南城市に移り住んでからは、大きく窓を開けることができ、息子は風の匂いを感じながら外遊びに夢中です。夏には娘も生まれ一層賑やかになりました。子ども達が笑顔で過ごせるのも、地域の皆様のおかげです。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

住まいの地域を超えて交流会

十二月十六日、豊見城市社会福祉センターでクリスマス交流会Ⅱ(南部地区・東日本大震災被災避難者交流)が行われ南城市からも三世帯九名が参加し、総勢二十世帯、五十四名が集いました。

ボランティアによる吹奏楽によるクリスマスソングの幕開けで、暑い日の状況からクリスマスモードに会場が一変し、参加者は交流を図っていました。



市内からの参加者

第2回「子育てサポーター養成講座」を開催しました！

11月6日、13日、20日、27日 火曜日の4日間(計24時間)の講義を終え、16名に修了証書を授与して新しいサポート会員が誕生しました！

小児科医や保育士など、現場で活躍されている講師を迎え、子どもに関わるうえで大切な知識を教授していただきました。受講者からは思いあたる部分がたくさんあり子どもの特徴や関わり方、自分の子育てを見直す機会となり今後の子育てに役立てていきたいと、毎回多くの質問や意見が寄せられ、関心の高さを感じる充実した講座となりました。



真剣に話を聞くみなさん(心の発達とその問題)



楽しく調理実習(子どもの健康と食生活)

平成24年度 地域ふれあいミニデイサービス事業 ボランティア研修会

この度、佐敷地域と玉城地域のミニデイで活躍中のボランティアさんを対象に「平成24年度 地域ふれあいミニデイサービス事業 ボランティア研修会」が行われました。今回は沖縄県レクリエーション協会に所属している小浜昭子先生をお招きし「楽しく、触れ合う」をテーマに丁寧なご指導に受けた男性参加者も大変満足して頂きました。尚、1月には知念、2月には大里で実施される予定です。



若い頃を思い出し、仲良くペアを組んで(玉城)



講師：小浜昭子先生による民踊指導(写真：右)(佐敷)



皆さん楽しく軽やかに!!(佐敷)



脳トレ実践中(玉城)



仲睦まじくご夫婦で参加
ポーズもバッチリ(玉城)



男性も上手に踊っていました

ボランティアセンター情報

新年を気持ちよく迎えるために！

地域の独居高齢者や障がい者が新しい年を気持ちよく迎えられるようにと「年末お掃除ボランティア」が行われました。このお掃除ボランティアには、島尻消防清掃組合、シルバー人材センター、南城市商工会青年部、南城市青年連合会、青年連合OB会、南城魂会の各団体と民生委員や地域住民、社協職員などの協力で市内の五世帯を対象に行いました。

玉城字奥武にあるお宅では、高齢で家にある大きな樹木の手入れができず、台風時には強風で枝が折れてとても危険な状態でした。そこで今回、樹木を根元近くまで伐採してもらいました。このお宅に住む女性は「台風時には木が倒れてこないか怖かった。これですの心配もなくなりましたし、太陽の光も入ってきて明るくなって良かった。皆さんにはとても感謝しています」と話していました。



南城市シルバー人材センター



青年連合会・連合OB会・南城魂会



商工会青年部



島尻消防清掃組合

声をかけてもらったら安心でした！



ちゃんと名前かけるかな？

平成24年度

南城市地域福祉活動実践報告会

期日：平成 25 年 2 月 28 日（木）
 時間：午後 4 時～午後 5 時 15 分
 場所：南城市大里農村環境改善センター
 内容：ボランティア活動推進校の年間活動報告や地域で活動するボランティア団体等の報告を行います。

十一月～十二月にかけ、市内の小学校では総合学習の一環で福祉体験学習が実施されました。大里南小学校の三年生、佐敷小学校の四年生は車イス体験とアイマスク体験を実施し、障がいを持つ方々の体験をする事で相手に対して自分たちには何ができるかを考えるきっかけの学習を行いました。車イス体験では当事者講師として山川淳二さんをお招きして車イスの操作や体験談を話していただき、子どもたちの素朴な質疑応答にも答えていただきました。アイマスク体験では、当事者講師として金城彩花さんをお招きして、歩行体験や視覚障がい者への誘導の仕方を学びました。

また、大里北小学校の四年生は同じく金城さんを講師に招いてアイマスク体験と点字学習を行いました。点字学習では、点字の構成や書き方を学びました。実際に点字を書き、金城さんに名前を読んでもらうと喜んでいました。両体験学習を受けて「体に不自由がある方を見かけたら、声をかけてお手伝いをしたい」といった声が聞かれました。



ご寄付ありがとうございました。



一般寄付	期 日	寄付者芳者	金 額	住 所	備 考
	11月19日	中 本 春 子 様	50,000円	玉城字奥武	カジマヤー祝記念寄付金として
	11月30日	大 城 豊 様	100,000円	玉城字系数	母 トミ様 カジマヤー祝記念寄付金として
	12月7日	當 山 ウ タ 様	20,000円	玉城字志堅原	100歳祝記念寄付金として
	12月19日	社団法人沖縄県軍用地等地主会連合会 様	300,000円	那覇市久米	一般寄付金として

香典返し	期 日	寄付者芳者	金 額	住 所	備 考
	10月26日	比 嘉 優 様	50,000円	読谷村字大木	故父 新吉様(玉城字垣花)の香典返しとして
	11月5日	西 平 勲 様	50,000円	佐数字手登根	故妻 慶子様の香典返しとして
	11月29日	城 間 ヒデ子 様	50,000円	佐数字津波古	故夫 清範様の香典返しとして
	12月4日	上 原 盛 浩 様	50,000円	大里字古堅	故母 春子様の香典返しとして
	12月17日	神 谷 馨 様	50,000円	玉城字仲村渠	故母 カメ様の香典返しとして
	12月17日	幸 喜 勇 様	50,000円	与那原町字与那原	故母 ツル様(玉城字仲村渠)の香典返しとして
	12月18日	新 垣 雄 勝 様	50,000円	知念字知名	故父 武雄様の香典返しとして
	12月20日	玉 城 キ ヲ 様	50,000円	大里字大城(真境名)	故夫 篤様の香典返しとして
	12月21日	幸 喜 正 盛 様	100,000円	玉城字仲村渠	故妻 千代様の香典返しとして

寄付物品	期 日	寄付者芳者	住 所	寄贈物品名
	6月	財団法人 那覇市垣花奉頌会 様	那覇市山下町	車イス 1台
	9月	沖縄石油ガス株式会社 様	浦添市前田	車イス(自走式) 1台
	9月	福山商事株式会社 様	浦添市牧港	家庭用紙製品(紙オムツ、尿パット)9ケース
	10月	比 嘉 優 様	読谷村字大木	車イス 1台

社会福祉協議会の事業はお寄せいただいた多くの寄付金等によって支えられ実施しています。

南城市地域活動支援センター・一般相談支援事業所「野の花」

開設日:月曜日～金曜日(祝日、年末年始は休み)
時 間:午前9時～午後5時(無料) 電話:880-0576

こころとからだの健康相談

開設日:月・火・木・金曜日(祝日、年末年始は休み)
時 間:正午～午後4時(無料) 電話:880-0576

南城市障がい者就労支援

開設日:月曜日～金曜日(祝日、年末年始は休み)
時 間:午前9時～午後5時(無料) 電話:880-0576

鳥袋恵美子さん(大里字大城在)は、十月十八日、全国民生委員児童委員連合会会長より「永年勤続民生委員・児童委員表彰」を受けられました。多年にわたり民生委員児童委員として地域の福祉向上に貢献されました。現在も南城市大里民生委員児童委員協議会にて主任児童委員として大里地域の学校関係を中心に児童・生徒への支援等にご尽力されております。



表彰おめでとうございます

守礼カントリークラブ チャリティゴルフ大会

収益金を歳末たすけあいへ



11月15日に開催された毎年恒例の守礼カントリークラブチャリティゴルフ大会の収益金が大塚浩一支配人(左)より、南城市社会福祉協議会へ「歳末たすけあい募金」として10万円の寄贈がありました。ありがとうございました。

平成24年度

南城市精神保健普及週間・自殺予防キャンペーン

10月23日(火)～26日(金)の間、大里庁舎エントランスホールにて、精神保健福祉及び自殺予防に関する正しい知識の普及啓発を図るためパネル展示、ビデオ放映、当事者の体験談発表などが行なわれました。

また、キャンペーン最終日の作業体験コーナーでは、地域活動支援センター野の花で行っているちんすこうの袋詰め作業を多くの市民の方が体験されました。



我が家の子育て

No.43

結婚して何年目ですか？

13年目です。

子育ての役割分担は？

お互いに協力して、できる人ができる事をします。

子育てしていて一番印象に残っている出来事は？

長男が誕生して、その後、弟や妹が生まれ、家族が増えて様々な経験を一緒にできたこと。

子育てで一番大事にしていることは？

コミュニケーション。会話を楽しんで、関わりを持つこと。やりたい気持ちを尊重すること。

我が子に願うことは？

健康で、毎日元気に過ごすこと。
何でもチャレンジ(ト・ラ・イ)して、人との関わりを大切にす思いやりのある子に育てほしいです。

奥様からご主人に一言

毎日、家族のため、お仕事ごろうさんです。いつも子どもたちとの関わりを大切にしてくれてありがとう。

毎日、仕事と子育てとパタパタですが、子どものエネルギーと笑顔に負けないよう、協力して、がんばっていきましょうね♡

ご主人から奥様に一言

いつも家事や子育て、感謝しています。
家族も増え、にぎやかになり、大変なことも楽しいこともいっぱい毎日
これからも力を合わせ、がんばりましょう。
これからもよろしくネ!!♡



かわ ばた まこと ち はる
川 端 誠 千 春

とらい ことわ
虎 偉 (13歳) 虎 羽 (6歳)

こよひ の
虎 喜 (2歳) 日 稀 (5ヶ月)
(親慶原)



- ・片足を一步出します。
- ・つま先は真っ直ぐ前を向けます。



- ・上体を一直線に保ちながら(お腹を凹ます)
 - ・膝を曲げて、後ろ脚の膝を地面に近づけます。
- ※膝を曲げる範囲は、自分の力に合わせて下さい。



- 膝が左右に動かないように。
- 踏み出した足の力で押して①の姿勢に戻ります。
- ①と②を左右10回程度行ってみましょう。

呼吸に合わせて行ってみましょう。
膝や腰の痛みがある場合は控えましょう。

健康運動指導士
さとしのワンポイント

トレーニング〜 〜ちちちゅん(ランジ)エクササイズ編〜



新年あけましておめでとうござ
います。今年も皆様と健康・笑顔
を共有できるように、運動を提供さ
せていただきます。
冬は寒くて、カラダが縮こまっ
てしまいがちです。
そんな時こそ、カラダを動か
して、カラダの芯から寒さを吹っ
飛ばしましょう。
今日は「ランジ」というエクサ
サイズをご紹介します。
ランジとは、英語で「突き」と
いう意味で、ボクシングのパンチ
を出すときやフェンシングの突
撃動作に使われます。
うちなーぐちでは、「突く」の
ことを「ちちちゅん」というら
しいです。

法律相談(無料)

- ・時間：午後2時～午後4時
- ・予約：882-8861

- ◎1月17日(木)
社会福祉センター(知念)
- ◎2月7日(木)
老人福祉センター(佐敷)
- ◎2月21日(木)
福祉センター(玉城)
- ◎3月7日(木)
総合保健福祉センター(大里)

発行

南城市社会福祉協議会 本所(大里)

〒901-1206 南城市大里字仲間918番地
南城市総合保健福祉センター
TEL 882-8861・946-2745 FAX 882-8862
E-mail: info@nanjo-shakyo.com

この社協だよりは
赤い羽根共同募金
による配分金で作られています。

(平成25年1月7日発行)

南城市社会福祉協議会 佐敷支所

〒901-1415 南城市佐敷字新開1番地240
TEL 947-3233/FAX 947-3031

南城市社会福祉協議会 知念支所

〒901-1511 南城市知念字久手堅453番地
TEL 948-7659/FAX 948-7990

南城市社会福祉協議会 玉城支所

〒901-0603 南城市玉城字百名1252番地
TEL 948-3076/FAX 948-3705